共2！

校訓：自立・親和・協力
合言葉：「愛・SUN・三
～共育 spirit～」

長崎市立三和中学校
令和６年度学校だより　Ｎｏ７
令和６年７月１２日（金）
文責　校長　赤塚竜造

土曜授業

７月６日（土）に実施しました。暑い中、授業参観大変ありがとうございました。

各学級・各学年で「ＳＮＳ」を題材にした「命をみつめる」道徳の授業を行いました。危険性だけを考えるのではなく、これからの「ＳＮＳ」との向き合い方、モラルを含め正しい使い方、情報の取捨選択等を考える良い機会になったと思います。情報化社会・デジタル社会をより快適に生き抜いていく力をつけていくことが大切なように感じます。メール等のやり取りをするときにも相手の顔や表情を想像したり、相手の状況も考えたりしながら、デジタルグッズを使ってほしいものです。この日に個人や学級で考えた時間や内容を大切にして、これから先も皆が心から気持ちよく生活ができることを望んでいます。

メディア講演会

授業参観後、体育館で生徒・保護者・職員で講話を聴きました。

長崎県警察本部所属で少年補導職員である山口奈那子様に来校いただき、「わたしとインターネット」という視点で講話をしていただきました。講話の内容は、授業の内容と重なる部分も多くあったかもしれませんが、長崎市や長崎県内でおきている状況もわかり、より身近なものと感じられたのではないでしょうか。「自分は大丈夫」とは思っていても、「いつの間にか…」ということがあり得ます。学習したことを心に留めて、今後の生活に役立てていきたいものです。

お礼

「長崎っ子の心を見つめる」教育週間【６月２９日（金）～７月６日（土）】が終了しました。教育週間に先立ち、被爆体験講話（全）、デートＤＶ防止講演会（３年）、平和フィールドワーク（１年）等にも取り組みました。普段の授業も大切にしながら、外部の講師の方々のお話を聞く機会を取り入れるなかで、いろいろな情報を自身に取り入れ知識や考え方を広げることができました。この教育週間の目的の一つは、「心」や「命」をみつめる時間をつくることです。
保護者の皆様、ご来校いただき子ども達の様子を見ていただき本当にありがとうございました。
学校はいつも公開していますので、お気軽にお立ち寄りください。